

平成 31 年 度

佐賀大学芸術地域デザイン学部

3 年 次 編 入 学

学 生 募 集 要 項

一 般 入 試

佐 賀 大 学

目 次

I 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	1
II 一般入試	4
III 出願上の留意事項	8
IV 障がい等を有する志願者との事前相談について	8
V 個人情報の取扱いについて	9
VI 入学志願票等の記入上の注意及び記入例	10
VII 入学手続等	13

※ 出願方法について

佐賀大学3年次編入学試験への出願は、佐賀大学入試課のホームページからダウンロードした出願書類を市販の用紙に印刷して提出する方法を採用しています。

A4 サイズの印刷が可能なプリンタ等がない方、ファイルがうまく表示されない方は、佐賀大学入試課に資料請求をしてください。

●出願に際して

- 本学ホームページから必要なファイルをダウンロードしてください。
出願書類については、本要項記載の「出願に必要な書類等」でご確認ください。
- 検定料は振込依頼書を印刷し、銀行で振り込み手続きを行ってください。
- 印刷した出願用封筒ラベルを市販の角形2号の封筒に貼付し、書類一式を入れて提出してください。

I 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

佐賀大学の求める入学者

佐賀大学は、学生と緊密にコミュニケーションできる総合大学として、人格形成、専門知識・技術の修得、そして基礎から実用開発にいたるまで、能力を最大限に伸ばすことを目標に人材育成と研究活動を展開します。

佐賀大学の教育目標は、高度情報化社会で活躍できる情報基礎と専門知識を修得させること、地域文化を理解し地

域に根ざした活動を行うための素養を持たせること、国際化時代にふさわしい異文化理解とコミュニケーション能力を修得させることです。

佐賀大学は、チャレンジ精神を持ち、問題を自発的に探求・解明し、社会に貢献できることを人生目標とする学生を求めています。

芸術地域デザイン学部

求める学生像

芸術地域デザイン学部は、創造性や高い技能をもち、新しい芸術表現を実現できる人材、また、地域が有する問題や状況に芸術を手段として柔軟に対応し、芸術を社会に紹介したり、芸術で社会を活性化したりできる人材の養成を目的とします。各コースの目的と求める学生像は以下の通りです。

芸術表現コース

現代の様々な問題に主体的かつ積極的に取り組み、芸術を自ら創造・表現し、美術・工芸や有田セラミックの専門的知識を身につけ、マネジメントとともに共同参画することで、地域創生に貢献する人材を養成します。そのために以下のような学生を求めています。

- ① 高等学校で習得すべき基礎的学力と芸術についての知識、また、自らの手による描写力、発想力など芸術表現に関わる基本的な能力を有する人
- ② 専門分野の内容を学習するために必要な読解力、論理的思考力、分析力、考察力などを有する人
- ③ 地域社会が抱える問題に関心があり、芸術表現を通じて地域社会を機能的に繋げていける企画力、発想力、表現力等を有する人
- ④ 意欲的かつ継続的な芸術の研究や自主的な芸術の活動を目指す人
- ⑤ 将来、企業で美術に関わる仕事をする者、美術・工芸作家、造形・セラミック技術者、デザイナー、美術・工芸の販売や流通に関わる仕事、中学校・高等学校の美術教員、また、広くメディアに関わる仕事を志望する人

[芸術表現コースで学ぶために必要な能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み]

芸術表現コースで学ぶにあたって大きく3つの事を意識してください。1つ目は「活力」です。芸術が果たしてきた役割を学びつつ、これからの社会とどのようにつながることが出来るかを想像してください。主体的な自己が生まれ、同時に活力を生み出す事が出来ます。2つ目は「理知」です。身の回りの現実起こる出来事に興味を持ち、気になる事に少し立ち止まりながら知識を深めてください。様々な分野の事が複雑に関係している世界の様々な兆候を見逃さない感性が生まれ、理知へと発展します。3つ目は「発信」です。自分の好きなものや気になることを誰かに積極的に伝えてください。それは活力と理知を伴って社会への発信へ変わります。これらの事を入学前から意識することで、より有意義な大学生活が送れるはずですよ。

地域デザインコース

地域資源をデザインの手法を使ってコンテンツ化し、地域創生に貢献できる人材、キュレーター(学芸員)やアートコーディネーターとして国内・海外の文化芸術振興に寄与できる

人材、また、まちづくり、地域創生等のコーディネーターやリーダーとして地域社会に貢献できる人材を養成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 高等学校で習得すべき基礎的学力と発想力、また、地域社会が抱える問題についての基礎的な知識を有する人
- ② 専門分野の内容を学習するために必要な読解力、論理的思考力、分析力、考察力などを有する人
- ③ 国内に限らずグローバルな視点で情報収集、情報発信できる一定の語学力を有する人
- ④ 地域社会が抱える問題に関心があり、芸術を通じて地域社会を機能的に繋げていける企画力、発想力、表現力等を有する人
- ⑤ 主体的にものごとに取り組み、積極的に行動できる人
- ⑥ 意欲的かつ継続的に地域の文化芸術活動に参画する意欲のある人
- ⑦ 将来、キュレーター(学芸員)やアートコーディネーターとなることを、また、自治体・企業等で文化振興、文化財保存やまちづくり等に携わる仕事を志望する人

[地域デザインコースで学ぶために必要な能力や適性等および入学志願者に求める高等学校等での学習の取り組み]

本コースで問われるのは、芸術表現の技能・巧拙ではありません。地域デザインコースにおける4年間の教育課程を確実に修得するためには、高等学校で履修する教科・科目を広く学んでおくことが重要です。特に、国語、英語の基礎的な学力を有していることが求められます。これらの幅広い基礎的な学力をもとに、自分の考えを分かり易く、文章や絵、図表などを多角的に組み合わせることで口頭で表現できる企画力、発想力、表現力が必要です。将来、国内・海外の文化芸術振興、あるいはまちづくり、地域創生等に貢献できる人材となるためには、地域社会にとどまらない幅広い視野と強い関心を持つことも重要です。読書などを通して知識教養を深めるとともに、大学入学前にボランティア活動や学校内外での諸活動など、地域や社会全般に関わる何らかの実践を経験できる機会があれば、積極的に挑戦することを期待します。

入学者選抜の基本方針

芸術地域デザイン学部の教育理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。一般入試では、「前期日程」と「後期日程」の2つの入試区分により、異なる観点から入学者を選考します。

【前期日程】大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験によって、高等学校までの学習到達度を評価し

ます。また、個別学力検査においては、専門科目を理解するために必要な基礎学力、適性および技術を有しているかを、各コースが指定する評価方法(総合問題、実技検査)によって評価します。

【後期日程】大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを判断するために、大学入試センター試験によって、高等学校までの学習到達度を評価します。また、個別学力検査においては、専門科目を理解するために必要な基礎学力、適性および技術を有しているかを、各コースが指定する評価方法(学力検査、問題解決・提案力テスト、実技検査)によって評価します。

特別入試

一般入試とは異なる観点により、多様な能力や資質を有し、本学部への志望動機が明確で意欲的な入学希望者を対象に特別入試を行います。特別入試では、「推薦入試Ⅰ」と「AO入試」の2つの区分により、入学者を選考します。

【推薦入試Ⅰ】出願要件を満たし、各高等学校長から推薦されることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを、調査書、推薦書によって評価します。また、専門科目を理解できる基礎学力、適性および技術を有しているかを、ポートフォリオ、実技検査によって評価します。さらに、明確な志望動機、入学後の学習意欲等を有しているかを、書類審査と面接試験によって評価します。

【AO入試】(芸術表現コース)出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを、調査書と適性検査によって評価します。また、専門科目を理解できる基礎学力および適性を有しているかを、ポートフォリオ、適性検査によって評価します。さらに、明確な志望動機、入学後の学習意欲等を有しているかを書類審査と面接試験によ

て評価します。

【AO入試】(地域デザインコース)出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、大学で学習するために必要な基礎学力として汎用的な学力を有しているかを、調査書、小論文および適性検査によって評価します。

また、専門科目を理解できる基礎学力および適性を有しているかを、小論文と適性検査によって評価します。さらに、明確な志望動機、入学後の学習意欲等を有しているかを書類審査(特色加点を含む)と面接試験によって評価します。

3年次編入学試験

短期大学及び専修学校の卒業者等で、さらに高度な専門教育・研究を希望する入学希望者学生を対象に3年次編入学試験を行います。出願要件を満たしていることを前提とします。その上で、専門科目を学ぶために必要な基礎学力を有しているかを判断するために、書類審査(成績証明書等)、小論文によって評価します。また、志望分野やコースに対する明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを判断するために、書類審査と面接試験によって評価します。

私費外国人留学生入試

外国人留学生に対する入学の機会を保障するために私費外国人留学生入試を行います。本入試では、日本留学試験、TOEFL、日本語作文(地域デザインコース)および面接試験によって、入学後の学習に必要な語学力について評価します。また、大学で学習するために必要な基礎学力(汎用的な能力および専門科目を理解できる基礎学力または適性を含む)を有しているかを、日本留学試験、書類審査(成績証明書等)、実技検査(芸術表現コース)によって評価します。さらに、各コースに対する明確な志望動機や入学後の学習意欲等を有しているかを、面接試験によって評価します。

芸術地域デザイン学部で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法	対象コース
知識・理解・思考・判断	大学で学ぶために必要な基礎学力	大学入試センター試験において、3教科3科目の国語、外国語を中心とした基礎学力を評価します。	一般入試(前期日程) 一般入試(後期日程)	芸術表現コース
		大学入試センター試験において、3教科4科目(または4教科4科目)の主要科目についての基礎学力を評価します。	一般入試(前期日程)	芸術表現コース
		大学入試センター試験において、5教科5科目の主要科目についての基礎学力を評価します。	一般入試(前期日程)	地域デザインコース
		大学入試センター試験において、4教科4科目の主要科目についての基礎学力を評価します。	一般入試(後期日程)	地域デザインコース
		総合問題によって、読解力、論理的思考力、分析力、考察力を評価します。	一般入試(前期日程)	地域デザインコース
		調査書によって、高等学校時代における学業成績、学習態度を評価します。	特別入試(推薦入試Ⅰ) 特別入試(AO入試)	芸術表現コース 地域デザインコース
		適性検査によって、基本的な学習能力を評価します。	特別入試(AO入試)	芸術表現コース 地域デザインコース
		小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」について評価します。	特別入試(AO入試) 3年次編入学試験	地域デザインコース 芸術表現コース 地域デザインコース
		日本留学試験において、コースが指定した科目について基礎的な学力を評価します。	私費外国人留学生入試	芸術表現コース 地域デザインコース

		大学で学ぶために必要な汎用的な学力	日本語作文および面接試験において、基本的な語学力を評価します。	私費外国人留学生入試	地域デザインコース
			書類審査（成績証明書等）において、これまでの学習状況を評価します。	3年次編入学試験 私費外国人留学生入試	芸術表現コース 地域デザインコース
			TOEFL の得点を用いて、基礎的な英語力を評価します。	私費外国人留学生入試	芸術表現コース 地域デザインコース
		専門科目を学ぶために必要な基礎学力	大学入試センター試験において、3教科3科目の国語、外国語を中心とした基礎学力を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程）	芸術表現コース
			大学入試センター試験において、3教科4科目（または4教科4科目）の主要科目についての基礎学力を評価します。	一般入試（前期日程）	芸術表現コース
			大学入試センター試験において、5教科5科目の主要科目についての基礎学力を評価します。	一般入試（前期日程）	地域デザインコース
知識・理解・思考・判断	大学で学ぶために必要な基礎学力	専門科目を学ぶために必要な基礎学力	大学入試センター試験において、4教科4科目の主要科目についての基礎学力を評価します。	一般入試（後期日程）	地域デザインコース
			総合問題によって、読解力、論理的思考力、分析力、考察力を評価します。	一般入試（前期日程）	地域デザインコース
			問題解決・提案力テストによって、企画力、発想力、表現力等を含む問題解決能力及び提案力を評価します。	一般入試（後期日程）	地域デザインコース
			実技検査によって、基本的な技術を評価します。	一般入試（前期日程） 一般入試（後期日程） 特別入試（推薦入試Ⅰ） 私費外国人留学生入試	芸術表現コース
			適性検査によって、基本的な学習能力を評価します。	特別入試（AO 入試）	芸術表現コース 地域デザインコース
			ポートフォリオによって、これまでの作品や実績、表現力を評価します。	特別入試（AO 入試） 特別入試（推薦入試Ⅰ）	芸術表現コース
			小論文によって、「問題理解力」、「文章構成力」、「論理性」、「表現力」、「知識」について評価します。	特別入試（AO 入試）	地域デザインコース
				3年次編入学試験	芸術表現コース 地域デザインコース
			書類審査（成績証明書等）において、これまでの学習状況を評価します。	3年次編入学試験 私費外国人留学生入試	芸術表現コース 地域デザインコース
			興味・関心・態度・意欲	志望学科で学ぶための明確な志望動機や入学後の学習意欲	推薦書において、推薦の理由を参考にします。
志願理由書において、学習意欲を評価します。	特別入試（AO 入試）	芸術表現コース 地域デザインコース			
面接試験において、志望コース・分野で学ぶ動機、意欲、積極性、一般的態度等を評価します。	特別入試（推薦入試Ⅰ）	芸術表現コース			
	特別入試（AO 入試） 3年次編入学試験 私費外国人留学生入試	芸術表現コース 地域デザインコース			
特色加点申請書（申請者のみ）によって、志望領域に関するこれまでの活動実績を評価します。	特別入試（AO 入試）	地域デザインコース			

Ⅱ 一般入試

1 募集分野等及び募集人員

学 科	コ ー ス	分 野	募集人員
芸 術 地 域 デザイン学科	芸術表現コース	美術・工芸分野※	5人
		有田セラミック分野	
	地域デザインコース	地域コンテンツデザイン分野	
		キュレーション分野	
		フィールドデザイン分野	

※ 美術・工芸分野は出願時に志望する専攻(日本画、西洋画、彫刻、漆・木工芸、染色工芸、視覚伝達デザイン、ミクストメディア)を選択します。

2 編入学年次

平成 31 年4月1日に3年次に編入学します。

3 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び平成 31 年3月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び平成 31 年3月までに卒業見込みの者
- (3) 大学を卒業した者及び平成 31 年3月までに卒業見込みの者
- (4) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 104 条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成 31 年3月までに授与される見込みの者
- (5) 他の大学に2年以上(休学期間を除きます。)在学し、62 単位以上を修得した者及び編入学時までに他の大学に2年以上(休学期間を除きます。)在学し、62 単位以上を修得見込みの者
- (6) 学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 132 条の規定による専修学校の専門課程を修了した者及び平成 31 年3月修了見込みの者
- (7) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者及び平成 31 年3月修了見込みの者

4 出 願 期 間

- (1) 出願期間:平成 30 年7月 13 日(金)～平成 30 年7月 20 日(金)

ア 持参の場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除き、毎日9時から 17 時まで受け付けます。

イ 郵送の場合は、「簡易書留」とし、平成 30 年7月 20 日(金)17 時までに必着するよう送付してください。

ウ 角形2号の封筒に本学所定の封筒表紙を貼付し、提出してください。

5 出願に必要な書類等

区 分	備 考
入 学 検 定 料 (30,000 円)	本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。なお、次頁(注1)の場合以外は、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還しません。
検 定 料 振 込 証 明 台 紙	上記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C票 検定料振込証明書」を台紙に貼り付けてください。
入 学 志 願 票 写 真 票 受 験 票	※以外の所定の欄はすべて記入してください。 写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。
成 績 証 明 書	最終学歴（中途退学を含みます。）の成績証明書
卒 業 証 明 書 又 は 卒 業 見 込 証 明 書（注2）	4年制大学を中途退学した者は在学期間証明書を、在学中の者は、在学証明書を提出してください。
出 願 承 認 書	本学所定の用紙を用いてください。ただし、在職中の者に限ります。
志 願 理 由 書	本学所定の用紙を用いてください。
調 査 書	本学所定の用紙を用いてください（出身学校長等が作成し、厳封したもの）。
ポ ー ト フ ォ リ オ （活動実績ファイル） <small>（芸術表現コース及び地域デザインコース 地域コンテンツデザイン分野志願者のみ）</small>	6ページの作成要領を参照の上、作成してください。
履 歴 書 出願資格(6)で出願する者のみ	本学所定の用紙を用いてください。
返 信 用 封 筒	受験票を送付しますので、長形3号の封筒の表面に受取人の住所、氏名、郵便番号を明記し、「受験票在中」と朱書きの上、82円分の切手を貼り付けてください。
住 所 届	合格通知書は、住所届に記載された住所に送付しますので、正確に記入してください。なお、出願後、住所に変更があった場合は、電話により連絡するとともに、ハガキ等書面でもお知らせください。
「住民票」又は「在留カード」の写し	○日本国籍を有しない者で、現に日本国内に在住しているときは市区町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が記載されたもの）を提出してください（在留カードの表裏両面をコピーしたものでも可）。 ○出願時に日本国内に在住していない者は、パスポートの写し(写真及び在留資格・期間の分かるページ)を提出してください。

(注1) 検定料の返還請求

次の場合は、検定料の返還請求ができますので、必ず手続きしてください。

- ・ 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合
- ・ 検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合
- ・ 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

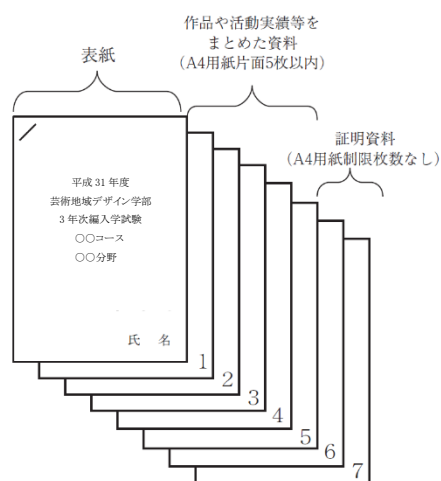
なお、返還請求の方法等については、本学入試課までお問い合わせください。

(注2) 合格者について、出願資格(1), (2), (3)にかかる平成 31 年3月卒業又は修了見込みの者(本学出身者は除きます。)は「卒業証明書」又は「修了証明書」を、卒業後速やかに提出してください。出願資格(4)にかかる学位取得見込みの者は、「学位記」の写し又は「学位授与証明書」を速やかに提出してください。また、出願資格(5)にかかる編入学時までに大学に2年以上(休学期間を除きます。)在学し、62 単位以上を修得見込みの者は、「在学期間証明書」及び「成績証明書」を平成 31 年3月 31 日までに提出してください。

ポートフォリオ(活動実績ファイル)の作成要領について

- ・ 志願者自身が制作した作品や活動実績等について、A4 用紙片面 5 枚以内にまとめてください(内容は自由です。)。作品や活動実績等はいくつ収録しても構いません。ただし、収録する作品や活動実績等に関係ない情報は収録しないでください。
- ・ 収録する作品には、作品名、サイズ、素材(画材)、制作時期を記入し、共同制作の場合は、制作の過程において志願者自身が担当した内容を記入してください。
- ・ 展覧会、コンクール等に入選・入賞したことを裏付ける資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事がある場合は、証明資料として、その写しを添付してください(出典、発行年月等を記載してください)。証明資料に制限枚数はありません。
- ・ ポートフォリオには、「平成 31 年度芸術地域デザイン学部 3 年次編入学試験」というタイトルとともに、志望コース、志望分野、氏名を記載した表紙を付してください。表紙は、5 枚の制限枚数には含まれません。
- ・ 提出されたポートフォリオは、返却いたしません。

<ポートフォリオ提出イメージ>



(提出に関する注意点)

- ・ 証明資料がある場合は、作品や実績等をまとめた資料の後に添付してください。
- ・ 各資料の右下に通し番号を付してください。
- ・ 左上をホッチキスで留めて提出してください。

東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

- (ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合
- (イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者
- (ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者
 - ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
 - ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

事前に学務部入試課に連絡し、該当すると判断された者は、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

3. 申請書類

(ア) 「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内, 3年次編入学, 募集要項」からダウンロードできます。

なお、ご請求頂ければ、郵送により送付します。

(イ) 「り災証明書(写し可)」(上記1. (ア)の①又は(ウ)の①に該当する者)

(ウ) 「死亡又は行方不明を証明する書類」(上記1. (ア)の②又は(ウ)の②に該当する者)

(エ) 「被災証明書(写し可)」(上記1. (イ)に該当する者)

6 入試方法

入学者の選抜は、小論文及び面接、書類選考等の結果を総合して、合格者を決定します。

7 試験日時等

平成30年8月20日(月)

9時までに受験票を持参の上、試験室に入室してください。なお、試験室は受験票送付の際に併せて通知します。

コース	試験科目	試験時間
芸術表現コース	小論文	9:30～11:00
	面接	12:00～
地域デザインコース	小論文	9:30～11:00
	面接	12:00～

8 試験場

佐賀大学芸術地域デザイン学部

9 合格者発表

平成30年9月4日(火)10時

本学ホームページに合格者の受験番号を発表するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

電話による可否に関する問い合わせには一切応じかねますのでご了承ください。

Ⅲ 出願上の留意事項

- (1) 出願書類を郵送する場合は、角形2号の封筒に本学所定の封筒表紙を貼付し、必要事項を記入の上、「簡易書留」としてください。
- (2) 入学志願票の記入事項及び書類等の不備のものは受け付けません。
- (3) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても記入事項及び書類の変更は認めません。また、納入された入学検定料及び出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。なお、6ページの注1の場合は除きます。
- (4) 合格通知書及び入学手続書類は、「住所届」に記載された現住所に送付しますので、正確に記入してください。なお、出願後、住所に変更があった場合は、電話連絡するとともに、ハガキ等でもお知らせください。

Ⅳ 障がい等を有する志願者との事前相談について

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書(様式は任意)及び添付書類を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

＊申請書の内容

志願学部・学科等

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先(氏名、電話番号、住所、出身学校)

○相談の時期

出願開始の1週間前まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

V 個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務(統計処理などの付随する業務を含む。)以外に、教育目的等(入学料・授業料免除, 入学料徴収猶予及び奨学金等を含む。)に利用します。

※ 本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

VI 入学志願票等の記入上の注意及び記入例

- (1) 志願票の記入に当たっては、募集要項を熟読の上、下記の「記入例」に従い、必ず志願者本人が記入してください。
- (2) 記入に当たっては、手書きの場合ペン（黒）又はボールペン（黒）を用い、文字及び数字（算用数字）は、丁寧に記入してください。
- (3) ※印欄は、記入しないでください。

（記 入 例）

「志望学部、学科、選修等」及び「コード（第4表参照）」の欄

志望学部，学科，選修等	コード（第4表参照）		
芸術地域デザイン 学部	1		7
芸術地域デザイン 学科	2	F	A
芸術表現 選修・コース			

- 志望学部、学科欄は、志望する学部名等を正確に記入してください。コードの欄は「第4表」により、志望学部、学科コード番号の数字等を1コマ1ケタずつ、正確に記入してください。

「氏名」の欄

漢字 (アルファベット)	氏名	佐	賀	学															
フリガナ (カタカナ)		サ	ガ	マ	ナ	ブ													

「性別」及び「生年月日」の欄

性別		生 年 月 日							
男	女	西 暦			年	月	日		
○		1	9	9	7	0	7	2	5

● 性別欄は、該当する箇所に○を記入してください。

● 生年月日を記入する欄で、月及び日が1ケタの場合は右づめとし、前1コマに「0」を記入してください。

「出身県等」及び「出身学校等」の欄

出身県等		留 学 生			選 抜 種 別	出 身 学 校 等							
第1表 参照	第2表 参照	国・地域			X	第3表 参照	卒 業 等 年 月						
							西 暦		年	月			
4	1				2	1	2	2	0	1	7	0	3

- 出身県等欄は、「第1表」により、出身県等のコード番号の数字を1コマ1ケタずつ、正確に記入してください。

- 留学生については、「第2表」により、該当する国・地域のコード番号の数字を1コマ1ケタずつ、正確に記入してください。
- 出身学校等欄は、「第3表」により、出身学校等のコード番号の数字を1コマ1ケタずつ、正確に記入し、卒業等年月（見込みを含みます。）を西暦で記入してください。

「最終学歴」の欄

- 最終学歴を正確に記入してください。

「現住所及び連絡先」の欄

- 本学から出願書類等について連絡する場合がありますので、正確に記入してください。
なお、出願後、この欄に変更があった場合は、電話連絡するとともに、ハガキ等でもお知らせください。

(第1表) 都道府県等コード

北海道	01	埼玉県	11	岐阜県	21	鳥取県	31	佐賀県	41
青森県	02	千葉県	12	静岡県	22	島根県	32	長崎県	42
岩手県	03	東京都	13	愛知県	23	岡山県	33	熊本県	43
宮城県	04	神奈川県	14	三重県	24	広島県	34	大分県	44
秋田県	05	新潟県	15	滋賀県	25	山口県	35	宮崎県	45
山形県	06	富山県	16	京都府	26	徳島県	36	鹿児島県	46
福島県	07	石川県	17	大阪府	27	香川県	37	沖縄県	47
茨城県	08	福井県	18	兵庫県	28	愛媛県	38		
栃木県	09	山梨県	19	奈良県	29	高知県	39		
群馬県	10	長野県	20	和歌山県	30	福岡県	40	外国	99

(第2表) 国・地域コード

パキスタン 101	大韓民国 113	イ ラ ン 201	ガ ー ナ 311	ルクセンブルク 709
イ ン ド 102	モ ン ゴ ル 114	ト ル コ 202	ウ ガ ン ダ 312	オ ラ ン ダ 710
ネ パ ー ル 103	ベ ト ナ ム 115	イ ス ラ エ ル 203	エ チ オ ピ ア 320	ド イ ツ 711
バングラデシュ 104	中華人民共和国 116	シリア・アラブ共和国 204	オーストラリア 401	フ ラ ン ス 712
スリランカ 105	カンボジア 117	バーレーン 215	ニュージーランド 402	ス ペ イ ン 713
ミャンマー 106	ブ ー タ ン 118	エ ジ プ ト 301	カ ナ ダ 501	イ タ リ ア 715
タ イ 107	ラ オ ス 119	ス ー ダ ン 302	アメリカ合衆国 502	ポーランド 721
マレーシア 108	ブルネイ 120	リ ビ ア 303	ド ミ ニ カ 607	チ ェ コ 722
シンガポール 109	マ カ オ 121	ケ ニ ア 307	ブ ラ ジ ル 608	ハンガリー 723
インドネシア 110	台 湾 122	タンザニア 308	ホンジュラス 618	ブルガリア 726
フィリピン 111	朝鮮民主主義人民共和国 191	コ ン ゴ 309	パ ナ マ 619	スロバキア 732
香 港 112		ナイジェリア 310	イ ギ リ ス 707	ウズベキスタン 734

(第3表) 出身学校等コード

高等専門学校	11
短期大学（国内）	12
短期大学（国外）	13
その他（大学を含む）	19

(第4表) 学部, 学科等コード

芸術地域 デザイン学部	17	芸術表現コース	2FA
		地域デザインコース	2FB

Ⅶ 入学手続等

1 入学手続

入学手続については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

※期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

2 入学手続の内容

入学手続期間内において、関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

入学料

282,000 円（入学手続時に納入してください。）

※ この金額は、平成 30 年 4 月現在のものです。

（留意事項）

- ① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。

なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。

- ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

- ・入学前 1 年以内に学資負担者が死亡した方
- ・入学前 1 年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

3 授業料について

(1) 授業料の金額

前期分 267,900 円 後期分 267,900 円 [年額 535,800 円]

※ この金額は、平成 30 年 4 月現在のものです。

(2) 納入方法

授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。

(3) 口座振替日

前期分 平成 31 年 5 月 27 日（月） 後期分 平成 31 年 11 月 27 日（水）

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料（半期分）の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

授業料免除の申請対象者

- ・経済的理由（各種ローンや負債の返済を除く）によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ・入学前 1 年以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納付が著しく困難と認められる方

4 奨学金

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構法に基づき、願い出により選考の上、次の金額が貸与されます。

第一種奨学生(無利子) 貸与月額

自 宅 45,000 円, 自宅外 51,000 円

自宅・自宅外共通 30,000 円

第二種奨学生(有利子) 貸与月額

30,000 円, 50,000 円, 80,000 円, 100,000 円, 120,000 円から選択

なお、この他に地方公共団体等の奨学金制度がありますが、詳細は下記の問い合わせ先をお願いします。

- (2) 奨学金に関する問い合わせ先

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 佐賀大学学務部学生生活課

TEL 0952-28-8172

5 編入学後の履修について

- (1) 入学者が高等専門学校、短期大学又は大学等において修得した単位については、学部の規定に基づき、単位を認定します。
- (2) 入学後は、学部の所定のカリキュラムに従って、卒業に必要な単位を修得しなければなりません。
- (3) 在学年限は、2年以上4年以内とします。

6 教員免許状やその他資格の取得について

教員免許状の取得を希望する者(短期大学等で2種免許状取得者及び取得見込み者を含みます。)やその他資格取得を希望する者は、出願前に学務部教務課芸術地域デザイン学部担当(0952-28-8930)へ確認を行ってください。特に、教員免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法改正に伴い教員免許状が取得できない場合や2年間での取得が困難な場合がありますので、必ず確認を行ってください。

※ 編入学生の単位の取り扱いに関しては、一括認定を行っている関係上(個々の授業科目について認定を行っていません。)教員免許状取得希望者は、最初から免許に必要な単位を修得することになります。

※ 学芸員の資格を2年間で取得することは困難です。

佐賀大学 学務部 入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL 0952-28-8178

ホームページ <http://www.saga-u.ac.jp/>

e - m a i l contact@mail.admin.saga-u.ac.jp